IJCAD

モニタリングマニュアル



IJCAD モニタリングマニュアル

目次

01 モニタリングについて

01-01 モニタリングの概要 ……003

01-02 推奨環境……004

01-03 モニタリンググループとライセンス利用チームの違い……004

02 モニタリンググループの作成方法

02-01 モニタリンググループを作成する ……006

02-02 モニタリンググループのメンバーを追加･削除する …… 010

02-03 モニタリンググループのメンバーを同期する ……011

03 モニタリングの使い方

03-01 モニタリンググループの利用状況を確認する …… 012

03-02 モニタリンググループの利用状況をリアルタイムで確認する …… 014

03-03 モニタリンググループの利用履歴をチェックする …… 015

03-04 モニタリンググループの利用状況をチャートで確認する…… 018

＊＊＊

改訂履歴

2026 年 2 月 2 日 IJCAD モニタリングマニュアル 初版発行

2026 年 2 月 9 日 IJCAD モニタリングマニュアル 第二版発行

2026 年 9 月 28 日 IJCAD モニタリングマニュアル 第三版発行

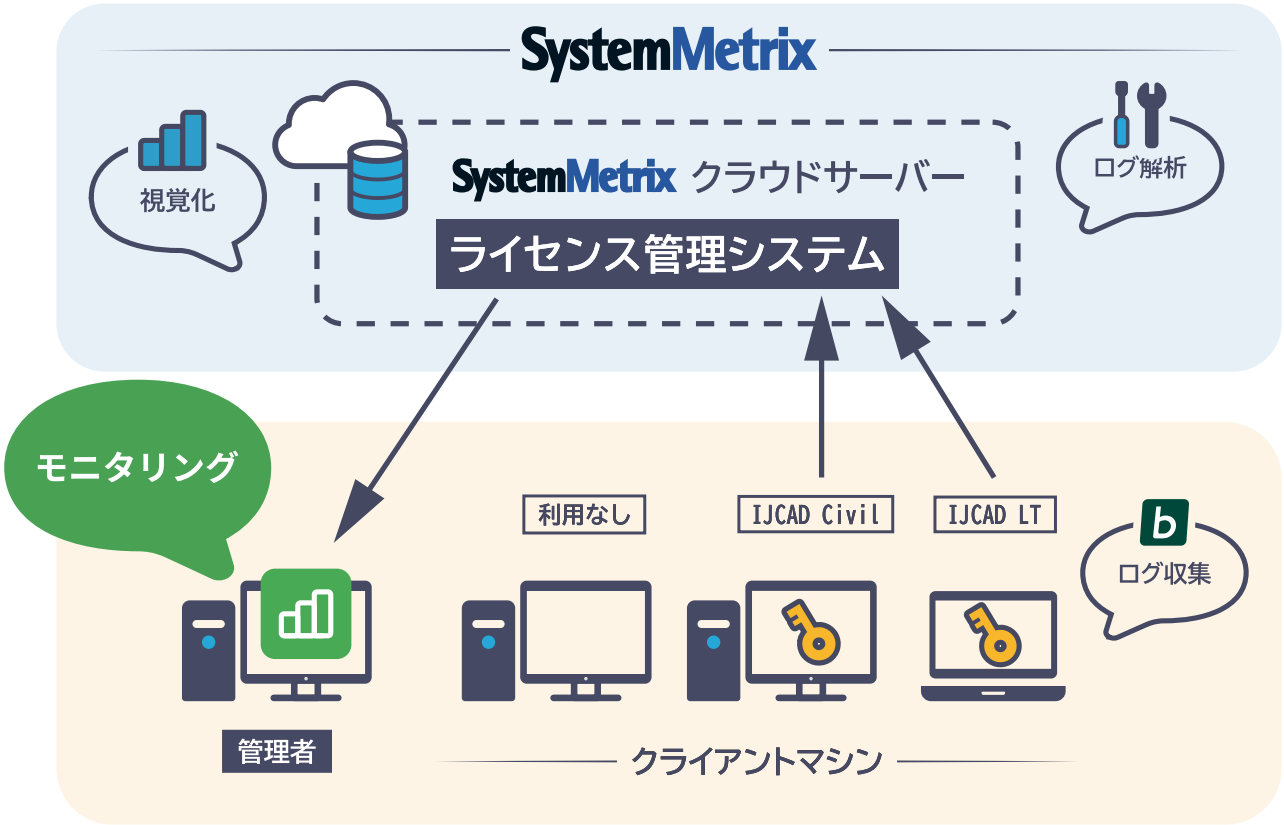
01 モニタリングについて

01-01 モニタリングの概要

本サービスは、ライセンス管理システム B-rite が収集した IJCAD の利用状況(ログファイル)を、リストやチャートなどで視覚的に閲覧するための WEB アプリケーションです。
B-rite が収集したログファイルを解析してグループごとに利用状況を確認することで、ライセンスの利用状況の確認や状態の管理を補助します。

利用状況をリアルタイムで表示し、ユーザー/任意のグループ 毎にまとめることや、期間、時間などを絞り込んで、ライセンス使用状況をビジュアルに表示することができます。

ログファイルを収集する B-rite は、IJCAD と同時にインストールされ、定期的に利用状況を IJ クラウドへ提供します。B-rite は、IJCAD 利用状況以外の情報は収集しません。



01-02 推奨環境

モニタリング機能は、下記の WEB ページからご利用いただけます。

URL：https://monitoring.ijcad.jp/

モニタリング機能をご利用いただくには、IJ アカウントへのログインが必要です。
また、本サービスを快適にご利用いただくために、以下のブラウザでのご利用を推奨します。モニタリングの機能性やセキュリティ的な観点から、各ブラウザの最新版をご利用ください。

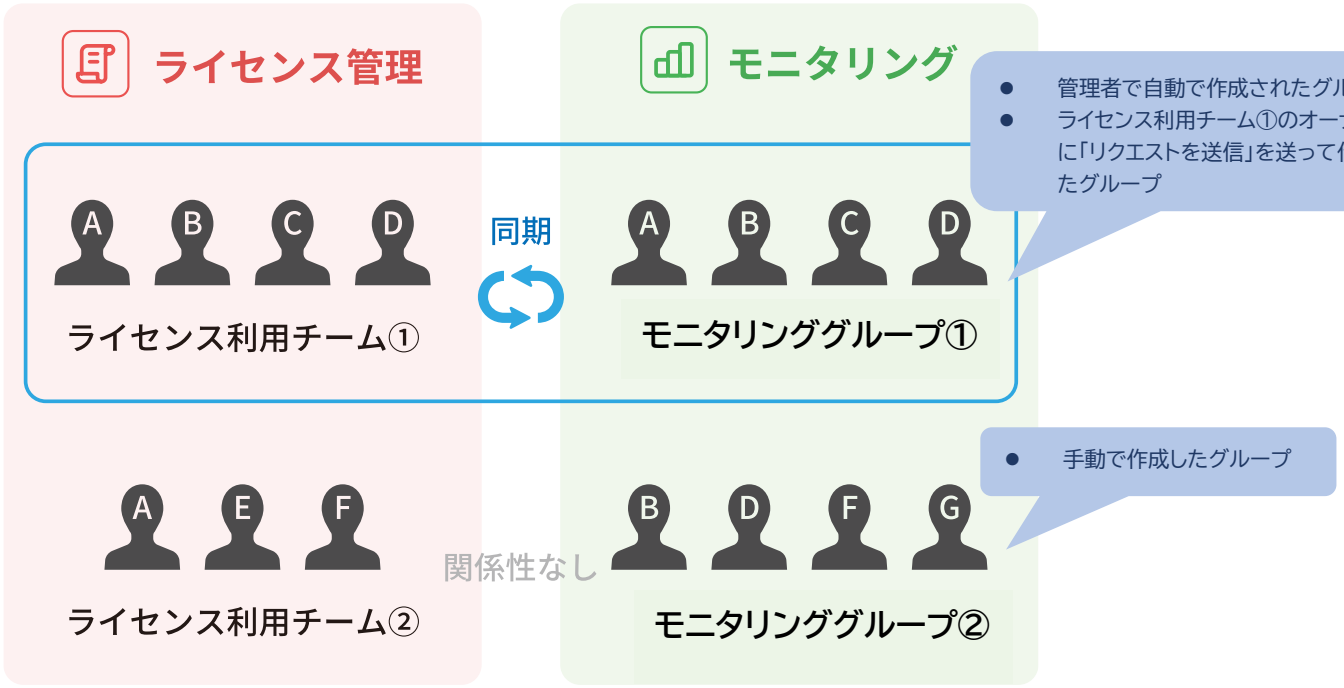
- Google Chrome（最新版）
- Microsoft Edge（最新版）

01-03 モニタリンググループとライセンス利用チームの違い

モニタリングで利用する「モニタリンググループ」と、ライセンス管理で利用する「ライセンス利用チーム」は全く異なる組織です。
そのためライセンス利用チームを作成しても、モニタリンググループは空の状態です。

しかし、「モニタリング対象の管理」から「リクエストを送信」し、モニタリンググループを作成することで、ライセンス利用チームと紐づいたモニタリンググループを作成することができます。
リクエストについては、「02-01 モニタリンググループを作成する」をご参照ください。
また、「リクエストを送信」から作成したモニタリンググループは「同期」機能を利用する事で、紐づいているライセンス利用チームと同じ状態を継続して保つことが出来ます。

◆ ライセンス利用チームとモニタリンググループの関係イメージ



02 モニタリンググループの作成方法

02-01 モニタリンググループを作成する

モニタリングは「モニタリンググループ」毎に利用状況の確認を行います。

◆ **管理者権限で自動に作成されているグループ**
→ライセンス利用チームにて管理者権限を持つユーザーであれば、ライセンス利用チームと同期したモニタリンググループが自動で作成され、モニタリングを行うことが可能です

◆ **リクエストを送信から作成したグループ**
→管理者権限以外のユーザーは、「リクエストを送信」する必要があります。
ライセンス利用チームと同期したモニタリンググループが作成されます。

また、ライセンス利用チームから部署ごと等に分けてモニタリンググループを作成したい場合、
自分でモニタリンググループを作成することも可能です。

◆ **自分で作成したグループ**
→ モニタリンググループに所属するユーザーを選択してグループを作成します。

モニタリンググループの特徴

・管理者権限で自動で作成されているグループ
・「リクエストを送信」から作成したグループ

- ライセンス利用チームと同期できる
- 「リクエストを送信」先ユーザーのライセンス利用チームに準じたメンバーで作成される
- ユーザーが「モニタリンググループ」へ追加される

・自分で作成したグループ

- ライセンス利用チームと同期できない
- モニタリンググループ内から任意のメンバーを選択して作成できる

◆ リクエスト送信からグループを作成する

※管理者権限のユーザーであれば、自動でモニタリンググループが作成されているため
この手順は不要です。

1. モニタリングにログイン
   モニタリングを行うアカウントで、ログインします。(https://monitoring.ijcad.jp/)

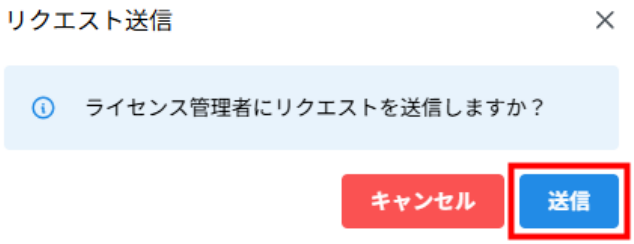
2. モニタリング対象の管理 ページを開く
   サイドメニューから［モニタリング対象の管理］をクリックします。



3. リクエストを送信 ウィンドウを開く
   モニタリング対象の管理ページ内の右側にある、[リクエストを送信］ボタンをクリックします。
   ※ライセンス利用チームのメンバーが 3000 人を超える場合はリクエストできません。



4. リクエストを送信
   「ライセンス管理者にリクエストを送信しますか？」というメッセージが表示されますので、
   「送信」ボタンをクリックします。
   ※ライセンス管理者(ライセンスのオーナー)にリクエストが送信されます。



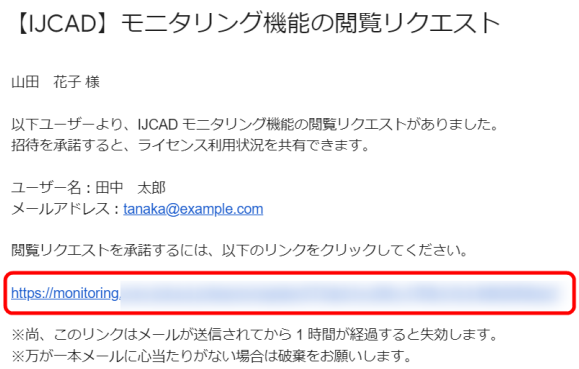
＜注意点＞

- リクエスト送信先のユーザーの「ライセンス利用チーム」に所属するユーザーが、モニタリング対象となります。

5. 閲覧リクエストを確認する

   リクエスト送信先のユーザーのメールアドレスに、「【IJCAD】モニタリング機能の閲覧リクエスト」という件名でメールが届きます。

   メール内のリンクをクリックします。



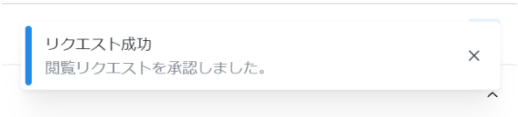
6. 閲覧リクエストを承認する

   リンクを開くと、閲覧リクエストを承認できます。内容を確認し、問題がなければ「承認する」をクリックします。



7. 閲覧リクエストの承認

   ブラウザ右上に「リクエスト成功」のポップアップが表示されると、閲覧リクエストおよび承認完了です。



モニタリング対象の管理の一覧を確認し、グループが作成されていればモニタリングを行うことができます。



◆ 自分でモニタリンググループを作成する

ライセンス利用チームから、部署ごと等に分けてモニタリンググループを作成したい場合、
自分でモニタリンググループを作成します。

1. モニタリングにログイン
   モニタリングを行うアカウントで、ログインします。(https://monitoring.ijcad.jp/)

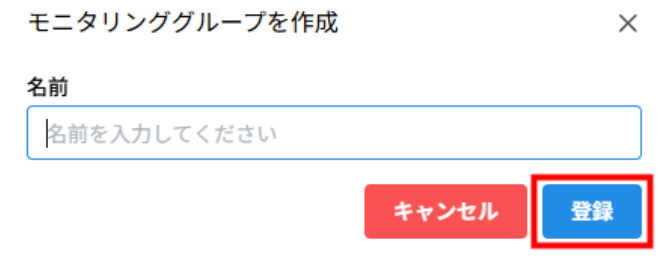
2. モニタリング対象の管理 ページを開く
   サイドメニューから［モニタリング対象の管理］をクリックします。



3. グループ作成 ウィンドウを開く
   モニタリング対象の管理ページ内の右側にある、[グループ作成］ボタンをクリックします。



4. モニタリンググループを登録する
   任意のモニタリンググループの名前を入力し、「登録」ボタンをクリックします。



モニタリンググループの作成が完了すると、作成したグループが表示されます。



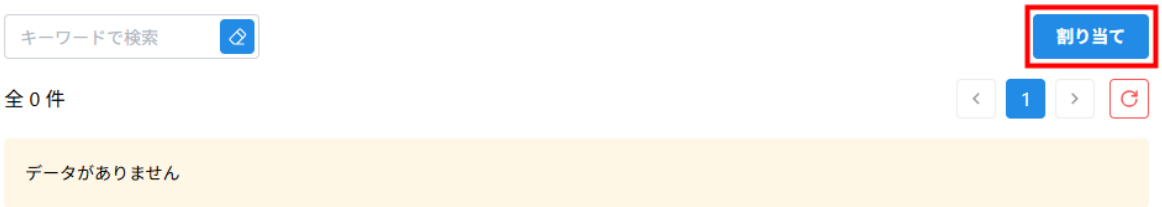
以上で、自分でモニタリンググループの作成が完了です。

02-02 モニタリンググループのメンバーを追加･削除する

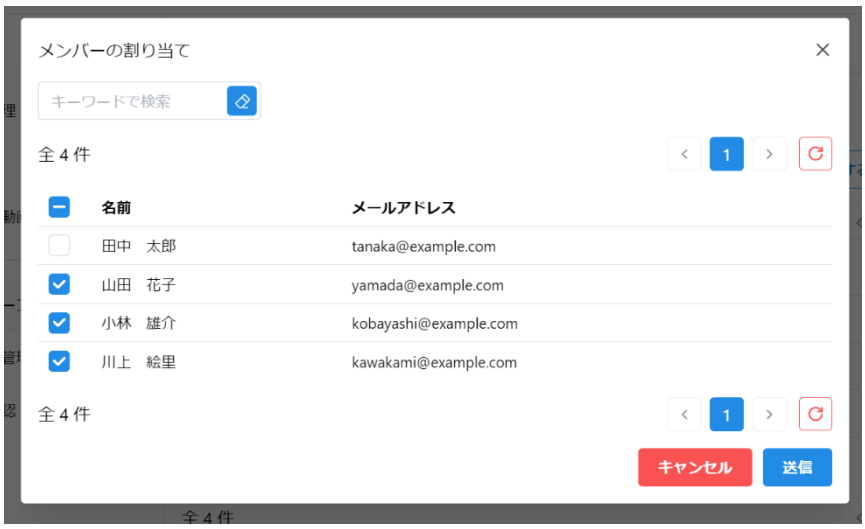
自分で作成したモニタリンググループのメンバーを追加･削除するには、「割り当て」機能を利用します。
割り当てでは、モニタリング対象者となっているユーザーをグループへ追加することや、削除することが可能です。

※ライセンス利用チームに同期したモニタリンググループは追加、削除等が出来ない為、編集ボタンはグレ-アウトしています。

1. モニタリグ対象グループのメンバーを開く
   サイドメニューから［モニタリング対象の管理］をクリックし、メンバーを追加･削除したいグループを選択します。
   ※追加、削除ができるのは自分で作成したモニタリンググループのみです
2. 「割り当て」ウィンドウを開く
   メンバー一覧右上の「割り当て」ボタンをクリックして、割り当てウィンドウを開きます。



3. メンバーの割り当てを行う
   [割り当て]ボタンをクリックし、メンバーの割り当てを行います。
   メンバーの割り当てに表示されているユーザーは、「モニタリング対象者」となっている全ユーザーです。
   チェックが入っているユーザーはグループに割り当てられているユーザー、入っていないユーザーは割り当てられていないユーザーです。
   チェックボックスをクリックすることで、自由にユーザーの追加･削除が行えます。



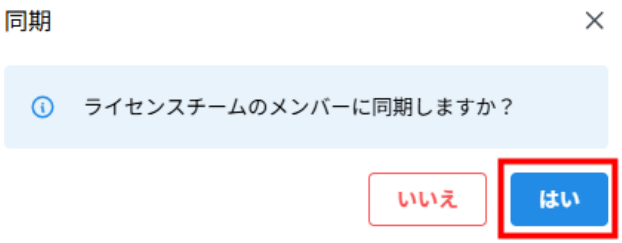
02-03　モニタリンググループのメンバーを同期する

管理者権限であれば自動で作成されているモニタリンググループ、または[リクエスト送信]から作成したモニタリンググループは、ライセンス利用チームとリンクしています。
ライセンス利用チームにメンバーの追加・削除があった場合は「同期」することで、モニタリンググループに反映することが可能です。

1. モニタリンググループのメンバーを開く
   サイドメニューから［モニタリング対象の管理］をクリックし、メンバーを同期したいグループを選択します。
   ※同期できるのは、ライセンス利用チームに同期したモニタリンググループのみです。
2. 「同期する」ボタンをクリックする
   ※ライセンス利用チームのメンバーが 3000 人を超える場合は同期できません。



3. 注意事項の確認
   ポップアップで確認画面が表示されます、問題なければ「はい」ボタンをクリックします



4. 同期の完了
   「メンバーを同期しました。」とポップアップが表示されたら同期の完了です。

03 モニタリングの使い方

03-01 モニタリンググループの利用状況を確認する

モニタリンググループの利用状況を確認するには、次の手順で行います。

① 利用状況を確認する[モニタリンググループ]を選択する
② 利用状況を確認する[メンバー]を選択する
③ 利用状況を確認する[製品名]を選択する
④ リアルタイム・利用チェック・利用チャートで、利用状況を確認する期間を設定する

この項では、① から ③ の手順を記載しています。④ については、「02-06」項以降をご参照ください。

① 利用状況を確認する[モニタリンググループ]を選択する

利用状況の確認から選択できるメンバーは、選択中のモニタリンググループのメンバーです。
初めに、モニタリング対象の管理からグループを選択します。

1. モニタリング対象の管理を開く
   サイドメニューから［モニタリング対象の管理］をクリックします。



2. モニタリンググループを選択する
   モニタリングを行いたいグループにチェックを入れ選択します。



なお、選択中のモニタリンググループは、ヘッダー左上でも確認ができます。



② 利用状況を確認する[メンバー]を選択する

1. 利用状況の確認を開く
   サイドメニューから、[利用状況の確認] ＞ リアルタイム / 利用チェック / 利用チャート のいずれかのページを開きます。
   メンバー・製品の選択は、3つのチャート全てで共通しているため、どのページで設定しても構いません。



2. メンバーを選択する
   利用状況の確認を開くと、選択中グループのメンバー一覧が表示されています。
   利用状況を確認したいユーザーをチェックボックスで選択します。

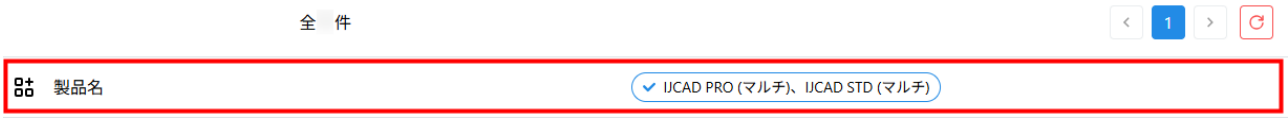


テーブルヘッダーに表示されているチェックボックスは、全選択 / 全解除 です。

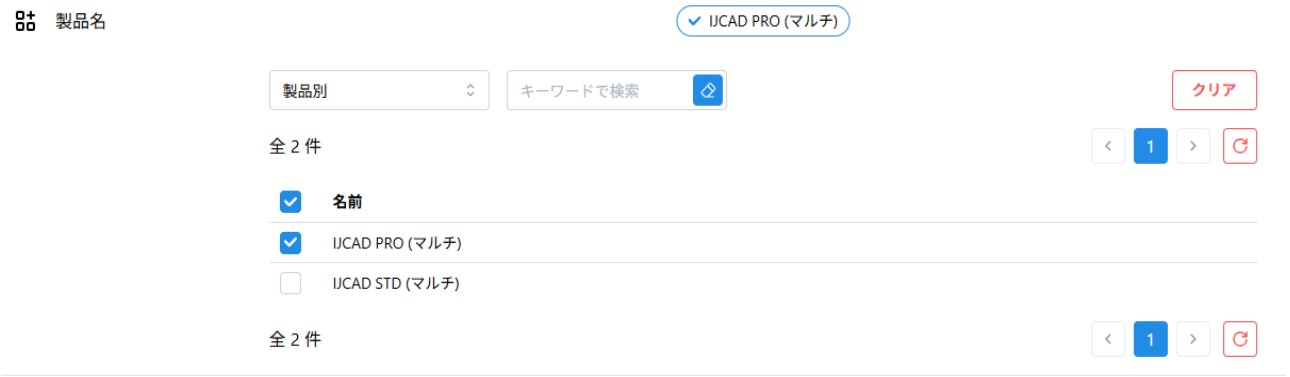


③ 利用状況を確認する[製品名]を選択する

1. 「製品名」アコーディオンを開く
   メンバーを選択したら、次は「製品名」のアコーディオンをクリックし、開きます。



2. 製品を選択する
   製品名アコーディオンを開くと、モニタリングが可能な製品一覧が表示されています。
   利用状況を確認したい製品をチェックボックスで選択します。
   ※表示されているライセンスは、チーム内のユーザーが一度でも使用したことのある製品です。



03-02 モニタリンググループの利用状況をリアルタイムで確認する

「リアルタイム」では、今現在 IJCAD を利用しているユーザーの利用状況を確認できます。

1. リアルタイムを開く
   サイドメニューから 利用状況の確認 ＞ [リアルタイム] を選択し、「リアルタイム」のアコーディオンをクリックして開きます。



メンバーおよび製品名アコーディオンの設定は「03-01 モニタリンググループの利用状況を確認する」をご参照ください。

2. ライセンス認証タイプを指定する
   ライセンスの認証タイプはテーブル上のプルダウンより、ネットワーク通信 / 貸出 を選択できます。デフォルトの値は「ネットワーク通信」です。



3. リアルタイムの利用状況を確認する
   現在モニタリング中の IJCAD およびそれらを利用しているユーザーが表示されます。



03-03 モニタリンググループの利用履歴をチェックする

「利用チェック」では、指定した期間に使用された IJCAD の利用履歴を確認することができます。

1. 利用チェックを開く
   サイドメニューから 利用状況の確認 ＞ [利用チェック] を選択し、「利用チェック」のアコーディオンをクリックして開きます。



2. ライセンス認証タイプ・期間・時間帯を指定する

ライセンス認証タイプ・期間・時間帯でソートして利用履歴を確認する事ができます。



① ライセンス認証タイプ

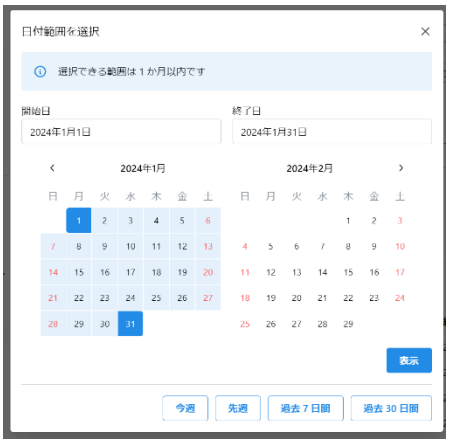
ライセンスの認証タイプはプルダウンより、ネットワーク通信 / 貸出 を選択できます。



② 指定期間

利用履歴を表示する期間を指定できます。

「指定期間」ボタンをクリックするとカレンダーウィンドウが表示されます。



カレンダーをクリックして直接日付を指定することや、ウィンドウのフッターにある「今週」「先週」など特定の期間を指定できるボタンから期間を指定することができます。

③ 時間指定

利用履歴を表示する時間帯を指定できます。

「0:00 – 09:00」「09:00 – 18:00」「18:00 – 24:00」「00:00 – 24:00」の4つの時間帯に分かれたボタンに加え、プルダウンから任意の時間帯を指定することも可能です。

3. 利用履歴を確認する

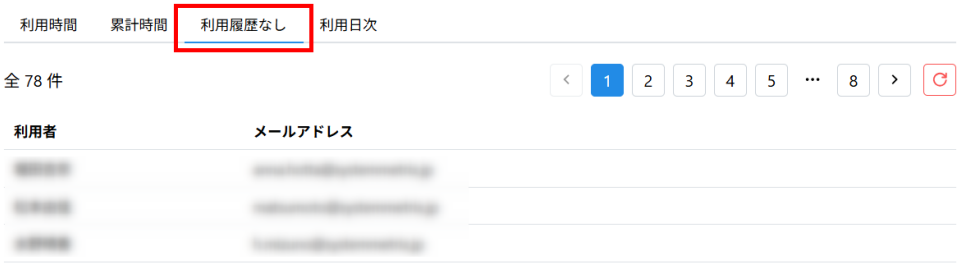
指定した期間内の利用履歴が表示されます。



[累計時間]のタブでは、指定した期間の1ユーザーあたりの累計使用時間が確認できます。



[利用履歴なし]のタブでは、指定した期間に一度も利用していないユーザーが確認できます。



[利用日次]のタブでは、日次別で利用者の利用時間を確認できます。



03-04 モニタリンググループの利用状況をチャートで確認する

「利用チャート」では、指定した期間に使用された IJCAD の利用履歴を確認することができます。

1. 利用チャートを開く

   サイドメニューから 利用状況の確認 ＞［利用チャート］を選択し、「利用チャート」のアコーディオンをクリックして開きます。



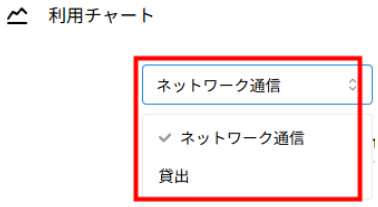
2. ライセンス認証タイプ・表示対象・期間を指定する

   ライセンス認証タイプ・表示対象・期間を指定してチャートを表示する事ができます。



① ライセンス認証タイプ

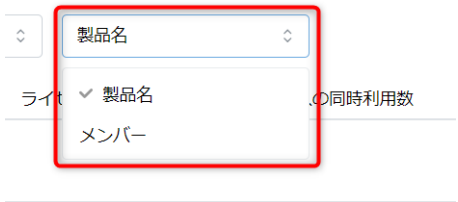
ライセンスの認証タイプはプルダウンから ネットワーク通信 / 貸出 を選択できます。



② 表示対象

表示対象はプルダウンから 製品名 / メンバー を選択できます。

製品名を選選択した場合は製品毎の利用状況が、メンバーを選択した場合はユーザー毎の利用状況が確認できます。

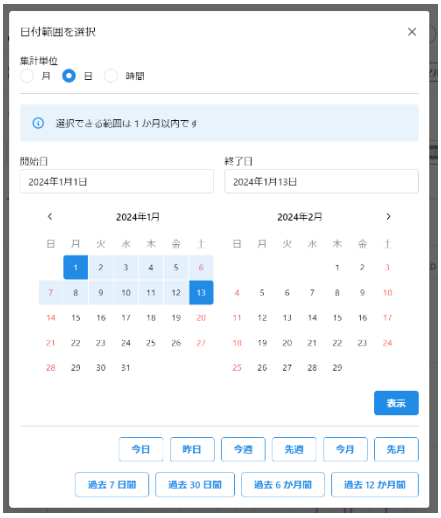


③ 指定期間

利用履歴を表示する期間を指定できます。

「指定期間」ボタンをクリックするとカレンダーウィンドウが表示されます。

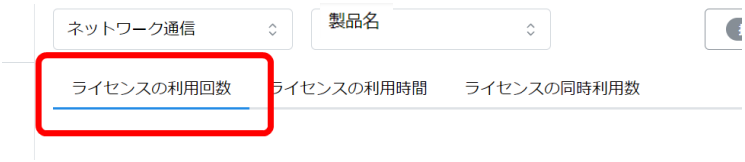
集計期間を「月」「日」「時間」から選択すると、期間に合ったカレンダーが表示されます。



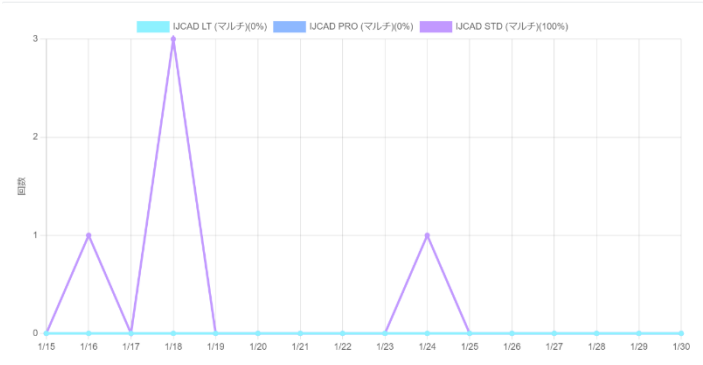
カレンダーをクリックして直接日付を指定することや、ウィンドウのフッターにある「今週」「先週」など特定の期間を指定できるボタンから期間を指定することができます。

3. 利用チャート「ライセンスの利用回数」を確認する

ライセンスの利用回数を確認にするには、「ライセンスの利用回数」タブを表示します。

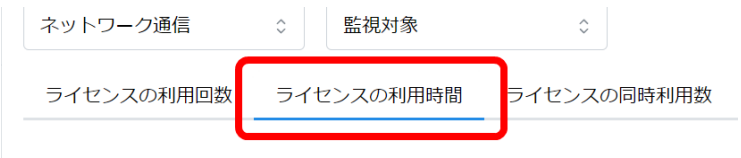


製品またはユーザーごとのライセンスの利用回数がチャートで確認できます。

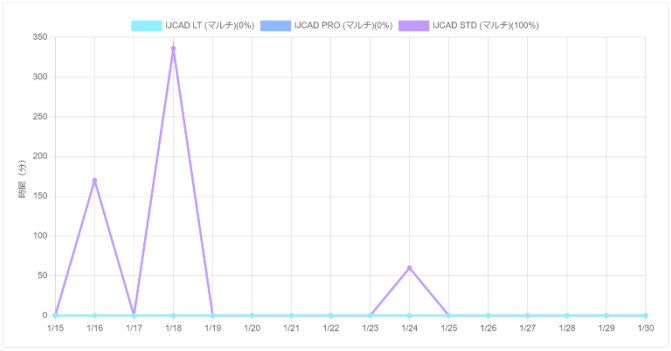


4. 利用チャート「ライセンスの利用時間」を確認する

ライセンスの利用時間を確認にするには、「ライセンスの利用時間」タブを表示します。

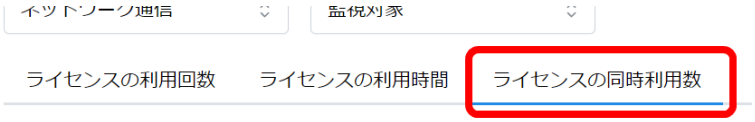


製品またはユーザーごとのライセンスの総利用時間がチャートで確認できます。

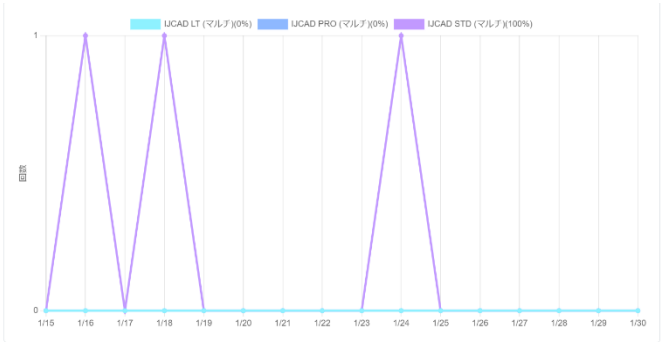


5. 利用チャート「ライセンスの同時利用数」を確認する

ライセンスの同時利用数を確認にするには、「ライセンスの同時利用数」タブを表示します。



製品またはユーザーごとのライセンスの同時利用数がチャートで確認できます。



また、指定期間ウィンドウから、集計方法を「最大」、「平均」から選択できます。

「最大」の場合は集計単位毎の最大値を、「平均」の場合は集計単位毎の平均値を表示します。

